



たつもり ひろこ
日月 浩子 (今日の月)
CSCプレイス 代表



Child Supporter's Cafe店主
児童発達支援施設職員
児童指導員
強度行動障害支援者養成研修修了
食品衛生管理責任者

- ・保育ドリームプラン・プレゼンテーション大会2024登壇
- ・町田市虐待防止フォーラム2024登壇

プレゼンテーマ『みんなの支え合いでつくる、家でも学校でもない安心・安全な居場所』

《ごあいさつ》

私は21歳になるまで身体的、精神的、経済的虐待などを受けて育ち、学校に通いながら祖母の介護や家族の世話をするヤングケアラーでした。

虐待家庭から何とか命からがら自力で逃げ出し、家族と絶縁できた後も、虐待やヤングケアラーに対する社会の無理解や支援体制の不足、そして、虐待の後遺症にこれほどまでに苦しめられる人生が待っているとは思いもしませんでした。

虐待を受けて育った子どもたちは、心に大きな鎧を背負ってその後の人生を歩んでいきます。

誰かにとっての「普通」は、私たち※AECサバイバーには初めて知ることばかりです。

そんな常識な事も分からぬの？世間知らず、と捉えられることもしばしばあります。こうした2次被害を受けて助けを求めるたまでも求めることができない/できなかった人たちがいるのです。それは、当時の私自身でもあります。

現在私は、ひとり親として子育てをしながら、児童発達支援施設の職員をしています。その傍ら、虐待を受けた当事者の方が安心して過ごせる温かな第3の居場所をつくりたいとの想いで、この事業を仲間と共に立ち上げました。

かつての私が感じた孤独や苦しさを、これ以上誰かが背負わなくてよくなるように、そんな社会に変革するために、一緒に行動しましょう。

※AEC(エース)とは…小児期逆境の体験のこと。



問い合わせ

お気軽に
お問い合わせください！

✉ cscplace.ibasyo@gmail.com

🌐 cscplace.com



🔗 facebook



🔗 X



🔗 Instagram



🔗 note



スタッフ募集中！

運営チーム、ボランティアスタッフとして
CSCプレイスと一緒につくりませんか？

応募はこちら ▼

<https://x.gd/hMqJd>

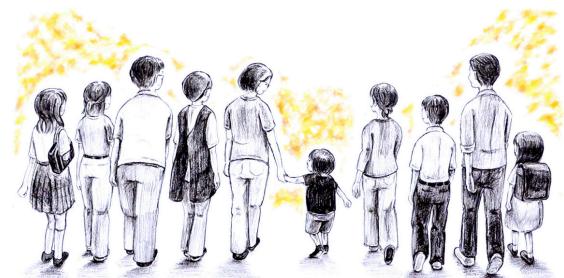


生きづらさを抱えた子供や大人が
安心安全に過ごせる出張型居場所事業

CSCプレイス



家に居場所がなかったあなたと

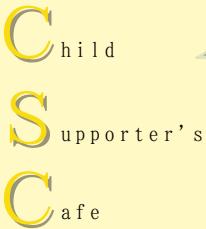


CSCプレイスとは

CSCプレイス代表の「今日の月」が自身の境遇から「誰1人も取り残さない社会の仕組みをつくりたい、誰かの困りごとをみんなの困りごととして解決しようとする社会を実現させたい」との想いの元、同じ想いを持つ人々と共に立ち上がった団体です。

「この社会の中にカフェのような居心地のもう1つの”家”があつたらいいのに」という発想からこの事業は生まれました。皆さんの街へ赴き出張型で居場所を開きます。

今日の月のハンドドリップコーヒーと共に緩やかな時間を過ごしませんか？



カウンター越しの会話と支え合いが循環するコミュニティ

参加しませんか？

AEC経験のある大人の方
AECが現在ある方

開催日 月2回、土曜日

場所 神奈川県横浜市近郊

利用料 開催内容により変動 現金のみ



ご利用のステップ

1 HPまたはSNSで開催日の確認
開催日や開催場所の確認をしてね！



2 来店

あなた専用のイスがここにあります。
会話と共にコーヒーをどうぞ。



3 あなたの新しい居場所に

生きづらい世界と一緒に変えていこう！



CSCプレイスで あなたの居場所を見つける！

交流

当事者同士の交流会



カフェ

バリスタのコーヒーでホッとひと息



食事

ランチ会、茶話会で心身を満たす



イベント

様々なイベントで繋がりをもてる



相談

家庭の困りごとを経験者に相談できる



あなたの街に行きます！

居場所・イベントスペース・子育てサロン等

開催日 土曜日(単発利用も常設利用もOK)

場所 神奈川県横浜市近郊

利用料 開催内容により変動

ご利用のステップ

1 HPへ問い合わせ
開催日や開催場所、事業者または団体名等をお伝えください。



2 打ち合わせ
開催日時や内容の確定



3 開催



イベント内容

- ・バリスタのコーヒーとおしゃべり会
- ・虐待を受けてきた大人の会
- ・ケアラー経験がある、継続中の方の会
- ・当事者の交流会
- ・ドライヘッドスパで心のケア会

よくある質問

Q なぜ出張型の居場所なの？

A 虐待やいじめを受け心のケアがされずに生きている子どもたちや大人がたくさんいます。生きづらさを抱えながら生活する人たちの安心・安全に過ごせる支え合いの場を提供し、その輪を広げていくことで生きやすい社会へと変革をしていきたいからです。

Q どのように過ごせますか？

A 子どもたちは安心してくつろげ、自分らしく過ごせることを大切にしています。大人は、人とのかかわりを通して癒され、役割を担うことで本来の自分を取り戻します。

Q カウンター越しの会話ってなんですか？

A 来店者とスタッフを繋ぐアイテムを間に置き、相手に立ち入りすぎない距離感でとるコミュニケーション。会話があつてもなくとも心地よい空間作りをしています。

Q 支え合いとは何ですか？

A 来店者の中には、人に助けを求めるに抵抗感を持つ人もいます。来店者は「カウンター越しの会話」を通してまずは受容され、次第に人々に「支えられる」経験をします。その積み重ねを通して、今度は自分も「支える」側にまわる。そんな相互に「支え合う」関係性の連鎖を作ります。

Q 子ども食堂とは違うの？

A 子どもだけでなく、生きづらさを抱えた大人にも支え合いの場を提供します。

Q 親子で参加できますか？

A お子さんを連れての参加も大歓迎です。
注)保育士等の見守りスタッフは常駐していません。

Q 相談とはカウンセリングですか？

A 当事者や知識のあるスタッフがお話を伺います。医療や専門的なカウンセリングではありません。